

令和3年度決算における予算の執行状況について

令和2年度

令和3年度

令和4年度

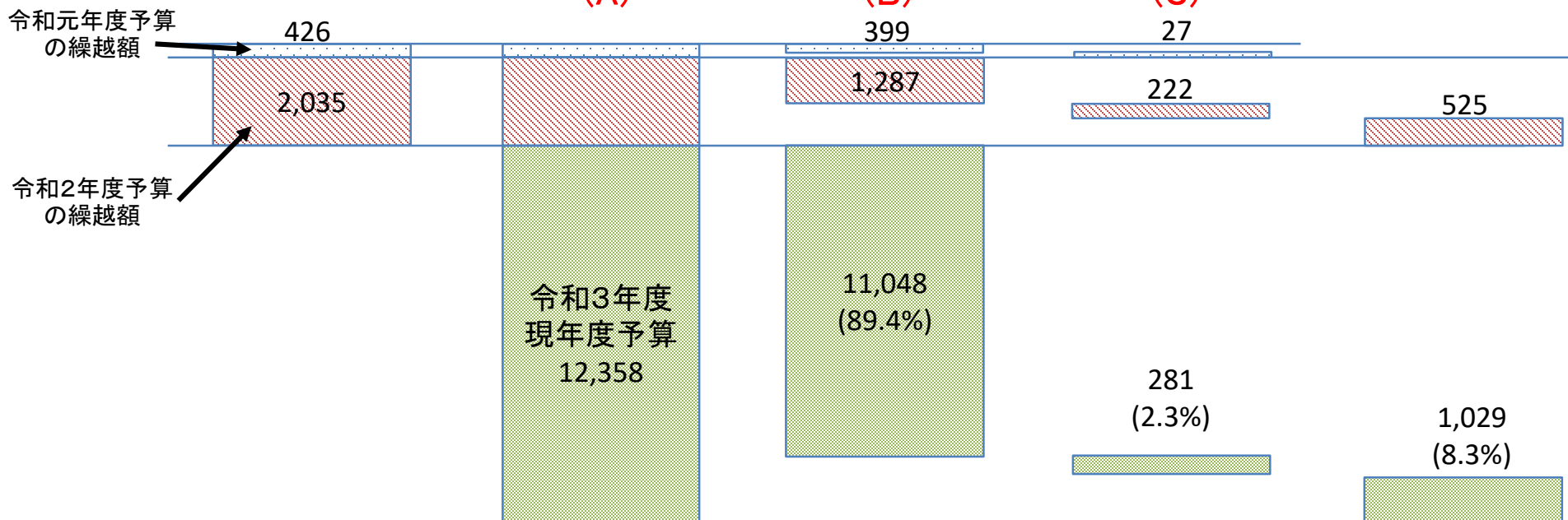
繰越額
2,461億円

繰越額+現年度予算額
1兆4,818億円
(A)

決算額
1兆2,734億円
(B)

不用額
530億円
(C)

繰越額
1,554億円



解説

$$(B) / (A) = 85.9\%$$

・決算額(B)の繰越額+現年度予算額(A)に対する割合である「予算の執行状況」は、震災後低い状況が続いていましたが、復旧・復興事業の進捗に伴い改善の傾向にあります。令和3年度は、関係機関との調整に日数を要したことや建設資材の不足などにより、年度内での完了が難しくなっており、翌年度への繰り越しが多くなっています。

(参考) H24年度76.1%、H25年度75.1%、H26年度74.3%、H27年度76.5%、H28年度76.1%、H29年度79.6%、H30年度82.6%、R元年度79.5%、R2年度80.9%

・不用額(C)について、現年分の多くは国庫を財源とした新型コロナウイルス感染症対策事業費で、今後国への返還を行うものです。また、繰越分の多くは震災分で繰越事業精算確定に伴うものとなっています。

※一般会計のみを対象としています。また、四捨五入のため、積み上げと計が一致しない場合があります。